作物共通

オオタバコガ・ハスモンヨトウ・シロイチモジョトウ

発生の動向

- 1 基準圃場(北上市成田)におけるオオタバコガのフェロモントラップへの誘殺は、5月第4半旬から認められ、誘殺数は8月第4半旬に最も多くなった(図1)。
- 2 基準圃場(北上市成田)におけるハスモンヨトウのフェロモントラップへの誘殺は、5月第5半旬から認められ、誘殺数は8月第6半旬から9月第1半旬にかけて、並びに9月第6半旬から10月第2半旬にかけて平年より高く推移した(図2)。
- 3 基準圃場(北上市成田)におけるシロイチモジョトウのフェロモントラップへの誘殺は、5月第5半旬から 認められ、誘殺数は概ね平年より少なく推移した(図3)。
- 4 オオタバコガ、ハスモンヨトウ、シロイチモジョトウは、飛来性のチョウ目害虫であるため、今後の発生動向に注意が必要である。

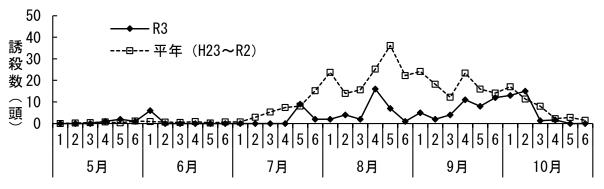


図1 基準圃場におけるオオタバコガのフェロモントラップ誘殺消長

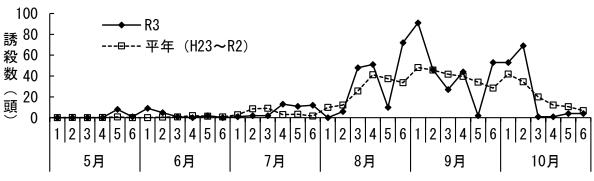


図2 基準圃場におけるハスモンヨトウのフェロモントラップ誘殺消長

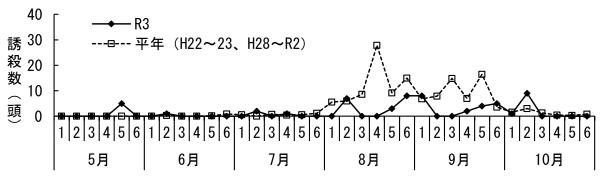


図3 基準圃場におけるシロイチモジョトウのフェロモントラップ誘殺消長